



トルコ国イズミル県で地震、津波発生地震 現地へ急行

2020年10月30日午前11時50分頃、トルコの地中海エーゲ海に面したイズミル県でマグニチュード7.0の地震、津波が発生。24人の死者、負傷者804人。ギリシアのサモス島でも2人死亡。BBC放送によると、30棟が倒壊「2020年10月31日」。コロナ禍でもあり、全貌はまだ不明。日本から11月22日神戸国際

第9次球磨川(熊本豪雨)ボランティア

第8次に続いて人吉市大榎(おほのぎ)の全滅した地域でがれき撤去に従事。青井阿蘇神社の例大祭「おくんち祭り」は、平安時代の806年から続く9日間の神事であり、わたし達も参加。福川義文宮司、氏子総代岩下博明会長、立石芳利さんから説明を受けました。

義援金と、(株)チュチュアンナ上田利昭会長から託されている靴下を相良吉松啓一村長(人口4000人)に携えて訪問。なつめ保育園(緒方眞喜代園長)、特別養護老人ホーム川辺川園(森永章一施設長)、人吉ハリストス正教会(水野宏司祭)などにも支援しました。

緒方俊一郎氏と、機構の4人(岩村義雄理事長、村上裕隆代表、大島

支縁機構が救援活動に入ります。皆さまからの手作りマスク支縁、救援金をお願い申し上げます。



健二郎熊本支部長、中村かおりさんの5人は、鳥飼酒蔵(鳥飼和信社長)を訪問し、川辺川ダムがいかに自然



アルジャジーラTV 10月30日

を破壊するか、社長の持論に耳を傾けました。

日吉新聞 2020年(令和2年)8月27日 木曜日

被災地の復旧復興へ

企業や団体 人手足りず活動継続

被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。

被災地の復旧復興へ

企業や団体 人手足りず活動継続

被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。

被災地の復旧復興へ

企業や団体 人手足りず活動継続

被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。

被災地の復旧復興へ

企業や団体 人手足りず活動継続

被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。被災地の復旧復興へ、企業や団体は人手不足で活動継続。

ヤマザキ

世界のパン

ヤマザキ

Otsuka

株式会社 大塚製薬工場

〒772-8601
徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115
TEL 088-685-1151 (代表)

MiYOSHi

ミヨシ石鹸株式会社

〒130-0021
東京都墨田区緑3-8-12
TEL 03-3634-1341

想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1

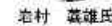
2020年10月20日、2019年の台風15号、19号の爪痕からの回復はまだです。今回は漁ボランティア、がれき撤去と傾聴ボランティアに参りました。アフリカのケニアに単身で貧しい子どもたちと交友している大河戸章代さんが参加されました。手作りマスク支縁が縁です。

神戸国際支縁機構のボランティアは農・林・漁を通じて、心の「復興」に取り組んでいます。布良では、魚が少なくなり、後継者がいない漁師の方々と心を通わせるはたらきです。えび漁、網の手入れ、大きなサザエ、アワビなど以外に、沖縄でしか見たことがなかったライトブルーのブダイ、赤いヒメジ、イシガキダイ、イシダイ、イサキなどと対面し、感動します。人食い鮫で恐れられているタイガーシャークも網にかかっていました。

球磨川(熊本豪雨) ボランティアで訪問する人吉市は青井阿蘇神社が市民の求心力です。ここ布良では布良崎神社が中心です。嶋田博信支部長がいつ訪問しても、境内の雑草抜きを黙々となさっていますのには頭が下がります。



中外



神戸国際支縁機構理事長
神戸国際キリスト教会牧師

不安があつてこそ喜び

不安があつてこそ喜び

筆
若竹風流
神戸国際交縁協理理事長
神戸国際キリスト教会牧師
いとう ちか子
1 2 3 4
イアは、母國で愛られた土人多きになった。若者が活躍し始めた。私達も塩分を吸ひ込んだので、開拓者のまにへはびりついた。實のまをせていたと云う思想は無視された。技術なきは無い。母國の美意識ではないか。既開業、有線教種なきは憐憫にしたがひて

「アイは、母屋で囃われた土
と清酒を始めた。秘通の塩
分を吸ひ込んだ田で、開拓
者のまじへばりついた。
寄居もわけていたたくとい
う趣向は幾時だ。技術
などない。母屋の築造で
はないか。無農業、有機穀
造で、カメシが生じた
ら因る。「田のお前さん
に敵しい自然には耐えれ
ない」

こそ喜び

ねえ、ねえとぬいた提桶。
「不安、なぞぬ桶口を登
つ前の数口は一寸提桶が痛
んだ。眼は痛んだ。大崎
山から来て「コチノイ」及
墨染多用した桶の苗を贈
入。昔口大の保田茂生舞
後、地元の農家のうらなも

人多くなった。若者が
開きおんで次々に日本各
地から加し出した。麦力
三山、豊田若の味噌、塩
取、次でできた。私に祈
り心寄つて励ました。
「不安、を忘るるために
種をまき、種にしがひて
刈りとり、新地を開く」と
創立を市を執る、無給致
師のなまを苦めはか。
これと云ふ、人間で
はない、地が相手になる。
カヨ子は苗を植たせ、手
差、参加者に笑顔で送
り出した。未知の作業には
不安ばかり。赤ん坊のよう
に夢み出した。つますとい
稲をすむむともあきらめ
ないで、種だ。

「毎朝、月、日、四口の種
刈りに休む日、陶児たちと
体験し、地元とつながんだ。

神戸国際支援機構理事
神戸国際キリスト教会牧師

日本人の過剰な価値観

た。陸奥への異常な執着は、フジツメを通じて、日本列島に波及してきている。日本人の多くは宗教的だ。多くの日本人は救われた命の生き方をしていると感じている。

明治維新以降、既官君は排除される根拠もない。右の民のまな仏様感。何もやかなんではなかった。

筆
若木 辰雄
神戸国際支線機械理事長
神戸国際キリスト教会牧師
（いんさつ）
1 2 3 4



URL <http://www.kobe-fugetsudo.co.jp>

〒124-8510 東京都葛飾区堀切4-66-1
http://www.miyoshi-yushi.co.jp

0120-111-019



『石巻日日新聞』(2020年10月20日)

『石巻かほく』(2020年10月1日)

農ボランティア 稲刈り・脱穀

代表 村上裕隆 第111次&第112次東北ボランティア

59名の長浜幼稚園(宮城県石巻市渡波)の年長組と9回目の稲刈りを楽しみました。コロナ禍のため小学校、幼稚園などの行事が次々と中止になっています。稲刈り(9月29日)や脱穀(10月19日)だけは園児たちのために、後藤竜記園長、奥津恵教頭や各先生がたの思いやりです。野外で思いっきり身体をうごかし、大きな声を出し、野原にいますいっちゃん、こおろぎ、かたつむりなどを見つけては、歓声をあげます。先生達に自慢げに見せにきます。お金よりも価値がある新たな発見です。



無農薬、有機栽培の「ヒトメボレ」です。みちがえるほど立派に育った黄金の稲穂に感嘆します。農地の提供者亀山繁(しげる)さんは入院中です。お祈りください。毎年、協力くださる保原政美さんは園児たちに「ノコカマ」でサクッと刈り、古い稲穂でしる実演をしてくださいます。園児たちと「稲架掛け」で天日干しした稲穂を稲こき機を使い脱穀しました。宮城県のほとんどは農業、林業、漁業で営まれています。後継者がいない農・林・漁に幼い時から親しむことによって、軍事安保ではなく、食糧安保を担う次世代が育つようになります。

初めて地球を一回りした日本人
『石巻若宮丸物語』(12) 阿部 和夫
プロフィール
1938年宮城県石巻市生。石巻小学校校長1999年退職。石巻市教育委員会教育長(1999-2008)。近刊阿部和夫著『戊辰戦争と仙台藩―その時、石巻では―』(三陸河北新報社)好評。
四人の漂流民 長崎へ
ナジェージダ号が、日本に向かう前に最後に寄港するのは、ロシア領カムチャツカ半島にあるペトロパロフスクでした。レザノフは、ここで善六を下船させることにしました。キリスト教を禁ずる日本に、ロシア正教徒となった善六を同行することで問題が生ずることを恐れたのです。
明日はナジェージダ号が日本に向けて出港するとなったその夜、善六は別れがつかず、帰国する四人の船室に泊まり込み、朝を迎えるまで語り合いました。それでも名残は尽きず、出港の時は、船を雇い港の出口のはるか遠くまでナジェージダ号を追いかけました。
文化元年(一八〇四)九月六日、ナジェージダ号は、長崎港入り口に碇泊しました。やがて役人を乗せた舟が近づき、何処の船であるか尋ねられました。津太夫はかねての打ち合わせ通り、船べりから「私も日本人四人をお国に届けるために参上したおろしやの船でございます」と大声で叫びました。
三時間経つと、大きな船に乗ってきた長崎奉行所の役人と通詞等が、オランダ人を伴いナジェージダ号に乗り込んできました。来航の目的を尋ねられたレザノフは、日露の友好関係を証明するため、ロシアに漂着した日本人を返還し、永遠の友好関係を結ぶための公式手続きをし、お互いの利益のために通商関係を確立する事を、皇帝陛下から委任されたことを述べました。
役人は、四人の漂流民から生国は何処か、ロシアに漂着した経緯、十六人いた乗組員の内、四人しか戻らなかった理由等が聞かれました。現地で亡くなった者が三人でしたと事実のま話しますが、残りの九人が改宗したことは隠して、出発の時までに間に合わなかったと誤魔化しています。
役人は、レザノフに二つの要求をしました。船に積んである火薬を日本側に引き渡すことと、乗組員の武器を引き渡すことです。レザノフは火薬の引き渡しは承諾しましたが、武器については拒否しました。役人は、オランダ人に命じて説得させますが、レザノフは断固として受け入れませんでした。長い間やりとりが続きますが、何処までも平行線で改めて協議することになり、入港した日の交渉は深夜まで続きました。

TAMANOHADA

代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区緑 3-8-12
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124
URL: www.tamanohada.co.jp

SERVING MANKIND

Humanity First

「ヒューマンティファスト」
日本アハムディア・ムスリム協会

弁護士法人
芦屋西宮市民法律事務所

津久井 進
日弁連災害復興支援委員会委員長
兵庫県弁護士会所属

TEL: 0798-68-3161

ミヨシ共栄株式会社

東京都墨田区緑 3 丁目8番12号

手作りマスク支縁が海外へ

国際部 佐々木美和

手作りマスク支縁提供者名は 305 名になりました。ご協力感谢您します。17000 枚以上です。ガーナ、マダガスカル、コートジボワール、ナイジェリア、タンザニア、インドネシア、ウガンダ、エスワティニ（スワジランド）など 10 カ国以上に発送しています。100 枚だけで、アフリカ諸国は 3 万 6 千円の送料がかかります。みなさまの応援をお願いします。



『神戸新聞』(2020年8月18日)

(一社)神戸国際支縁機構

●ボランティアや移住者募集中

農林漁、および在宅被災者戸別訪問にご協力ください。医療関係者歓迎します。

●被災地への支縁物資もお願いします。

●年会費をお願いします。(月に 200円)

会員(年度4月～翌3月)の皆さまには、季刊誌などをお送りします。

●海外の孤児のために支縁金をお願いします。

趣旨に賛同して下さる方は、何口でも結構ですので、ご協力をお願いします。

本会員は、一口2,400円/1年

賛助会員は、一口5,000円/1年

●郵便振替 口座 00900-8-58077

加入者名 一般社団法人 神戸国際支縁機構

●三菱UFJ銀行 462(三宮支店) 普通 3169863

神戸国際支縁機構 岩村義雄

海外の災害緊急募金には必ず『国名』を書き添えてください。

本田哲郎セミナー

毎月第3金曜日午前10時～
勤労会館4階

岩村義雄セミナー

毎月最終月曜日午後6時半～
ミント神戸17階

編集後記

熊本・大分地震(2016年4月14日、16日)を契機に熊本に移住しました。惣領地域で家族のように親しくなる人たちとの出会いがありました。2017年7月5日発生の福岡県朝倉市杷木松来(はきまつき)と同じように河岸を越えて、球磨川流域で災害は発生しました。鉄筋コンクリートの橋、鉄橋、家屋が流された現場の爪痕、恐怖体験を話される坂口ひとみさん、ダムの放流について危機感を抱いておられ園田さんご夫妻たち、日本一の清流である川辺川、球磨川を守ろうとする市民の声が利権構造でかき消されるのは残念です。私たち若者はアウトサイダーであってはいけません。ダム、女川第2原発(宮城県牡鹿郡)再稼働、「公共事業」が人災の原因であることを発信していかなばと決意します。神戸国際支縁機構にハイエースを贈呈くださるミヨシ石鹸株式会社の三木晴雄会長に感謝しています。

熊本支部長 大島健二郎

救援金、維持会費ご協力感谢您します。(敬称略)

2020年7月19日～10月17日

神戸国際キリスト教会、岩村義雄、庄司慈明(宮城県石巻)、宮本要太郎、徳留由美(2)、泉 晴代、畑 夏月、苅部眞砂子(3)、金 貴順、合同会社 Bless 泉 眞姫(3)、中尾弘&奥さま、竹本拓也、神戸聖福教会(3)、本田すみ代、天島雄太、本田寿久、赤井麻貴子、李敬淑(3)、河村ひとみ、村上三喜子、カワムラアキコ、北村恭男、小島千鶴、堤いつ子、廣瀬素子(2)、藤丸秀浄(法専寺住職)、ミヨシ石鹸株式会社、河内常男、高橋一正(5)、小笠原貞夫、内田周作、大宮有博、玉の肌石鹸株式会社、中道澄春、三嶋充裕(熊本県益城町)、白方誠彌、若宮紀章、池永タケコ、島津純代、福井啓子、安田吉三郎(2)、大島 修、大島敏子、原田洋子、嶋田博信&礼子(千葉県布良)、岡部 徹、島内衆夫、三宅幸子、鄭 恵姫、本田大輔、秋田喜代子、宮氏道夫、弓矢健児、仲 誠一、三浦一敏(宮城県石巻)、「小さくされた人々のための福音」講座(3)、豊崎栄吉(千葉県布良)、藤田祥子、荒木幸子、赤石恵里、岩崎靖彦、金 恒勝、西田健次郎、酒巻美和子、磯辺基博、山本 勝、モリユリ・ミュージック・ミニストリーズ、森 祐理、石原政枝、小谷登志江(千葉県布良)、部落解放同盟兵庫連合会、坂本三郎、井上浩義(正願寺住職)、春原和子、池田久美子、湊 乃莉子、日本自由メソヂスト葛城キリスト教会、西野佳子、太田登志、千葉博男(宮城県岩沼市)、福地弥寿子、湯川紘未、浪本勝年、沖浦宏隆(千葉県布良)(2)、栗原 健(宮城県仙台市)、守屋香代子、北海道みらい法律事務所、佐藤紀子(宮城県多賀城市)、樋口 進、丹波うさぎうさぎまい秋フェスタ(西村、今井)、土手ゆき子、土手 朋、原 浩司、阿部純子(宮城県石巻)、中山圭子、姜 英基、宮本博美、南俊治建築研究所、大田正紀、櫻井由里子、加藤恵子(宮城県仙台)、福寿恵美、山本次子、久原満里子、内貴千代子、アシュラムセンター、榎本 恵、東原良学(2)、『本の広場』、河村紀子(株)ハミングジョー、太田妙子、袴田康裕、岩間 洋、岩間千恵子、311 甲状腺がん家族の会、武本泰、成毛 毅(宮城県山元町)、柴田富士子、ウィリアムス神学館、池田裕子、藤本新作、阪下美智子、石巻栄光教会、川上直哉、阿部艶子、鶴野信子、永野由美子、ホームチャペルキリストの花嫁、広野貴子、忠内 一由、忠内有紀、沖縄バプテスト連盟ルア教会、西上千栄子、原田孝子、西田祥子、久留島琴、神部隆三、正野弘子、矢野寛子、朝日泰治、朝日華子、三浦三千春、松田エツ子、谷内伸子、匿名

8,413,572 円

(ミヨシ石鹸株式会社三木晴雄会長からのハイエース代金を含む)

「カヨ子基金」の里親(毎月3千円)

56 件

池永タケコ、中田美子、本田寿久、酒井彰、本田洋子、村上安世、原田洋子(2)、辻良雄(2)、宮田佳典、村上裕隆、中山圭子、さかいようこ、新井眞由美、菊池則子、藤丸秀浄(法専寺住職)、佐野良子(宮城県石巻)、村田充八、土手ゆき子、岩村義雄、神戸国際キリスト教会、北村 徹、岡野彩子、坂本好也、樋口進、北村恭男、ゲーベルひでみ、大島敏子、山田慎一郎、上野登志子、吉持志保、石川満澄、青…、金貴順(3)、樋口多恵子(宮城県石巻)、白方誠彌、福岡真信、高橋一正、池…、山本智也、山本美和子、坂井ひとみ、安田吉三郎、本田大輔、星野尚子、高野貴子、松本真祐、村田義人、山下妙子、東灘バプテスト教会、聖ヴィンセンシオ愛徳姉妹会、遠藤美智子、苅部眞砂子

海外支縁(ガーナ、タンザニア、マラス送料支縁)

神戸国際キリスト教会、岩村義雄、東原良学(3)、苅部眞砂子(3)、金 貴順、合同会社 Bless 泉 眞姫(3)、神戸聖福教会(3)、本田寿久、李敬淑(2)、廣瀬素子(2)、高橋一正(3)、安田吉三郎(2)、岡部 徹、鄭 恵姫、春原和子、湊 乃莉子、湯川紘未、浪本勝年土手ゆき子、土手 朋、原 浩司、阿部純子(宮城県石巻市)、姜 英基、宮本博美、福寿恵美、山本次子、久原満里子、アシュラムセンター、榎本 恵、太田妙子、岩間 洋、岩間千恵子、311 甲状腺がん家族の会、武本泰、柴田富士子、池田裕子、阿部艶子、永野由美子、ホームチャペルキリストの花嫁、沖縄バプテスト連盟ルア教会、苅部眞砂子苅部、中尾弘&奥さま、河村ひとみ、楠元留美子、島津純代、福井啓子、藤田祥子、阪下美智子、鶴野信子、広野貴子、谷内伸子、西上千栄子、矢野寛子、三浦三千春、東原良学、原 浩司、柴田富士子、匿名

915,600 円

横山豊有(無障剛院)住職からお米、飲料水など、フードバンク関西、耕支縁の岸本豊(第11、19次、丹波水害)氏、上原俊基氏、山本 勝氏からすいか、なす、きゅうりなど提供。金光教多良木教会の梅木博光教会長から竹とんぼや球磨川名産、河村ひとみさんから海苔など支援物資をいただきました。(株)チュチュアンナ上田利昭会長からたくさんの靴下、田村治典氏からうなぎ、小谷登志江(千葉県布良)さんから生落花生、丹野恵子さま(宮城県石巻)から板のりを提供いただきました。

(株)チュチュアンナの上田利昭会長からの靴下は被災地でも好評です。